

災害時に必要な燃料を確保  
町と石油業協同組合が協定を締結

津別町と北見地方石油業協同組合による『災害時における（石油類）燃料の供給等に関する協定』の締結に伴い、6月12日、林業研修会館で協定書の締結式が行われました。

大規模災害が発生した場合に、町が必要とする石油類燃料の優先的な提供を要請するための協定で、緊急車両、避難所、医療機関及び社会福祉施設等が対象となります。

協定書締結式に出席した同組合の石崎猛雄理事長は「ライフラインの発達で石油類のストックが減少しています。業者としては万が一のときに協力する義務があります」と、その意義を話していました。



バスターミナル花壇コンクール  
デザインが決定しました

6月16日、幸町のバスターミナル花壇で、第7回「花壇に絵を描こう！」デザインコンクール（津別町花のまち推進協議会主催）の表彰式と苗植えが行われました。  
今回は18点の作品の応募があり、最優秀賞に青島大晟くん（津別小学校4年）、優秀賞に武永蒼依さん（津別小学校4年）が受賞しました。



最優秀賞に輝いた作品のデザインをもとに花の苗植えが、花のまち推進協議会関係者、応募者と保護者の方の参加で行われ、ベゴニアやマリゴール、セラなど8種類、約800本の花の移植がきれいな花壇ができました。

油漏れ事故に備えて  
危安協が油吸着マットを寄贈

6月5日、美幌地区危険物安全協会（大西均会長）から津別消防署に、油吸着マット200枚が寄贈されました。  
「危険物安全週間」期間中における同協会の事業の一環として、危険物災害対策に寄与することを目的に行われたものです。

油吸着マットは河川等に漏れ出した油を吸い取って処理するもので、屋内での油漏れ事故にも対応。寄贈を受けて大野功二消防署長は「油漏れ事故は年に何度か発生



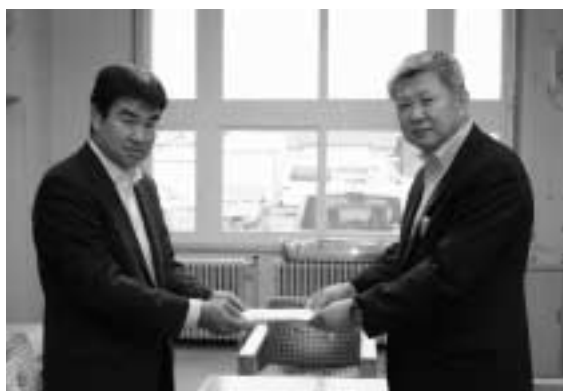
します。有効に使わせていただきます」とお礼を述べました。

安全安心なまちづくりに向けて  
津別建設が避難標識を寄贈

6月11日、津別建設（株）（蓮井和一代表取締役）から、災害発生時の避難場所を標示する『二次避難所 避難場所標示標識』5基（設置工事費含む）が、町に寄贈されました。

標識は活汲小中学校、豊美寿の家、共和地区集会所、本岐小学校、相生公民館にそれぞれ設置され、地域住民への避難場所の周知徹底に役立てられます。

今回の寄贈について蓮井さんは「地域貢献の一環として、安全安心なまちづくりに向けての活動となることを願い寄贈しました」と話していました。



### 平和への願いを新たに 殉公者追悼式が執り行われる

6月15日、戦没者を慰霊し恒久平和への願いを新たにす、殉公者追悼式が平和の碑広場で執り行われました。式典には戦没者遺族や来賓、関係者など69人が参列。黙とう、国歌斉唱に続いて、式典委員長である佐藤多一町長が式辞として「平和を求める気持ちは世界共通ですが、紛争は絶えず、女性や子どもなど弱者が犠牲になっています。人が人として扱われる社会を実現しなければなりません」と訴えました。



参列者による殉公者への献花

## townics

まちのわだい

第17回でこいまつり開催  
ステージと屋台に多くの人が集う

5月26日、でこいまつりランド広場で第17回でこいまつりが開催されました。  
当日は朝から小雨が降るあいにくの天候でしたが、会場に設営された屋台では焼きそば、焼き鳥、ホタテ焼きなどが売られ、食欲をそそるにおいに引かれて多くの人が並んでいました。



また、ジンギスカンコーナー前のステージでは、津別中学校吹奏楽部の演奏や、北見のダンススクールに通う子どもたちの元気な踊りなどが披露され、集まった観客からは惜しみない拍手が送られていました。

きれいなグラウンドで運動会を  
舗装会社が整備ボランティア

5月8日と19日の二日間、株NIPPON北網統括事業所（松浦富義所長）による、町内小中学校のグラウンド整備が行われました。

平成22年度から実施されている同社のボランティア事業の一環で、今年も運動会シーズンを前に社員と重機による整備作業が行われました。

まず、トラクターに取り付けたブレードによる整地と石拾いを行い、次にローラーで地面を踏み固めて作業は完了。おかげで、子どもたちは見違えるほどきれいになっ



たグラウンドで、競技をすることができました。

津別建設業協会が夜間防犯活動  
パトライト点灯運動の結団式

6月6日、津別建設業協会（功会長）による夜間防犯活動の結団式が、中央公民館裏駐車場で行われました。

毎年、初夏から初秋に向けて夜間の防犯、防火、交通事故防止等を目的に、夜間のパトライト点灯運動を実施しているもので、今年は9月16日までの第2、第4日曜日午後8時から1時間程度、町内10か所をパトライトを点灯します。

結団式では、会長の「長丁場ですが、健康に気をつけて活動してください」とのお話に続いて、鈴木篤司津別駐在所長などから挨拶があり、参加者は防犯への決意を新たにしています。

